

もっと便利に、さらに充実。

## 12月10日 京成線ダイヤ改正実施

スカイライナーが船橋駅に停車  
千葉線と新京成線が直通運転を開始  
特急の停車駅を見直し、「快特」を新設  
夜ラッシュ時に上野発高砂行きを快速を増発（平日）  
ほか

12月10日（日）より鉄道のダイヤ改正を実施いたします。

今回の改正では、成田空港へのアクセスをさらに充実させるため、スカイライナーが新たに船橋に停車いたします（成田空港行きは1号・3号を除く）。船橋からの特急料金は上野方面、成田空港方面ともに500円となります。

また、千葉線と新京成線が千葉中央～松戸間（39.4km）において直通運転を開始し、直通列車を日中時間帯に約20分間隔で運行いたします。

さらに、特急の停車駅を見直すとともに「快特」を新設し、お客様の利便性の向上を図るほか、平日の夜ラッシュ時間帯に上野発高砂行きを「快速」を6本増発し、青砥で「快特」または「通勤特急」との接続を図ることにより、上野・日暮里から成田方面への速達性が向上いたします。



12月10日より船橋駅に停車するスカイライナー（船橋駅にて撮影）

# 京成線ダイヤ改正について

1. 実施日 平成18年12月10日（日）

2. 改正内容

(1) 「スカイライナー」の船橋停車

当社沿線からの成田空港アクセスのさらなる充実を図るため、一部の列車を除きスカイライナーが船橋駅に停車します。船橋駅からの特急料金は日暮里・上野方面、成田空港方面ともに500円（小児250円）です。

- ・下り成田空港行きの1号・3号の2本は停車いたしません。上り上野行きは全列車が停車します。
- ・モーニングライナー・イブニングライナーは停車いたしません。
- ・船橋駅での特急券はホームにあります自動特急券券売機で発売いたします。
- ・船橋駅での乗降口は、上り下りともに後方の1か所のみです。（上り：2号車 下り：8号車）
- ・船橋～成田空港間の所要時間は約38分です。

【スカイライナーの停車パターン】

列車	上野	日暮里	船橋	成田	第2ビル	成田空港
下り1号、3号	●	●			●	●
上記列車以外	●	●	●	●	●	●

(2) 千葉線と新京成線が直通運転を開始

日中時間帯に千葉線千葉中央～新京成線松戸間で直通運転を開始します。これにより千葉中心部、幕張新都心と新京成線方面間のアクセスが向上します。

[運転時間帯]

平日：千葉中央発 10：05～17：01 22本  
松戸発 8：44～15：44 22本

土休日：千葉中央発 9：03～17：05 25本  
松戸発 7：42～15：44 25本

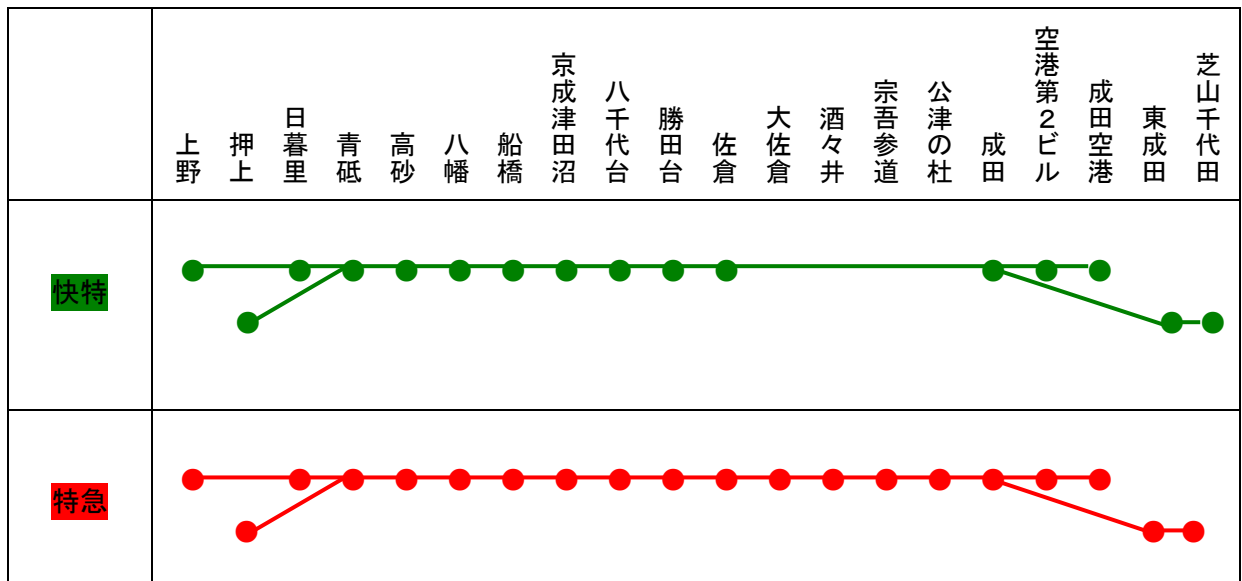
- ・直通運転列車は全て各駅停車の6両編成で、約20分間隔で運転いたします。
- ・直通運転時間帯、京成津田沼駅では千葉中央・ちはら台方面の列車は全て5番線（新京成線ホーム）の発着になります。

(3) 「特急」停車駅見直し

現在の停車駅を見直し、佐倉～成田空港間（一部芝山千代田間）を各駅停車とします。

(4) 「快特」の新設

朝上りの都心方面と夕夜間下りの成田方面に「快特」を運転します。停車駅は現行の「特急」と同じです。



(5) 「快速」の運転区間の変更

日中の「快速」の運転区間を、羽田空港～佐倉間とします。佐倉で「特急」（佐倉～成田空港間各駅停車）と同じホームで接続し、成田空港方面へもスムーズにご利用いただけます。

(6) 夜間の上野発「快速」の増発【平日のみ】

平日夜ラッシュ時に上野発高砂行き「快速」を6本増発します。この「快速」は青砥で「快特」や「通勤特急」に接続し、上野・日暮里から成田方面へのお帰りの速達性が向上します。これにより、これまでの「普通」からのお乗換えと比べて約5分の短縮になります。

(7) 早朝の成田発「快速」の増発【平日のみ】

平日早朝に成田発上野行き「普通」1本を「快速」に変更いたします。これに合わせ、快速運転となる京成津田沼～上野間に各駅停車を増発いたします。

現) 「普通」成田5:00発→上野6:26着 6両編成  
 新) 「快速」成田4:59発→上野6:13着 8両編成

(8) 8両編成の増加

平日・土休日ともに「快特」「特急」「通勤特急」を全列車を8両編成で運行し、輸送力を増強します。「快速」は一部を除き8両編成となっております。

(9) 千葉線で6両編成の増加【平日のみ】

平日朝、京成津田沼発7時51分の千葉中央行き(8時9分着)を4両編成から6両編成とし、混雑緩和を図ります。

3. お客様のお問い合わせ先

京成上野案内所 TEL 03-3831-0131 (9:00~18:00)

以上